

一般財団法人 地図情報センター  
令和4(2022)年度事業報告  
(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

一般財団法人化し、10年目となった令和4年度は、実施事業（公益）や、受託事業（収益）などを堅実に行なった。令和3年に計画されていた財団創立40周年記念事業の開催、巡検の再開、関連学会の参加などを行った。新型コロナウイルスの5類への移行もあり、事業活動の再開の気運が高まりつつある。

今後もICTを活用したリモート事業などの新事業開発、既存事業の再検討、業務の効率化など、社会変化やアフターコロナに対応した体制確立に努力したい。

## I. 地図学・地理学に関する研究（含地図・地理教育）

### 1. 地図および地図資料の情報化のための調査研究

わが国における地図の総合的情報化を目指し、研究会・委員会を開催、継続した。

### 2. 電子情報としての空間データの研究

空間情報科学としての地図情報のあり方や、当財団としての今後の取り組み方を調査し、ホームページ利用の方法や、他の団体とのネットワークのあり方を検討した。

### 3. 所蔵地図データベースの作成

所蔵する地図、地図資料のテキストデータベース及び一覧表作成作業を継続して行った。同時に所蔵地図目録の整備を行った。汚損のある一部資料の電子化も開始した。

### 4. 地域の変化に関する情報の研究（AiN）

地域の環境変化、国土の変化等に関するデータベース「地域情報ニュース」を作成した（令和4年度実績3,414件、累計85,352件）。

### 5. 周年記念行事開催

「一般財団法人地図情報センター10周年 財団法人設立41周年記念の会」が令和4年11月30日、「東京ガーデンパレス 天空」にて開催された。参加者53名（関係者除く）。

### 6. インターネット関連事業の充実

ホームページのモバイルファースト化を推進し、ほぼ全ての入退会・書籍購入がホームページ経由となった。

今年度は2名（うちスマホ1名、FAX0名）の入会者を獲得するとともに「地図情報」バックナンバー等41冊販売した。

### 7. 研究のための関連内外学術団体との連携協力

日本地図学会、ICA他の学術団体や民間団体との連携協力を行った。

日本地図学会夏の地図・図書展示は令和4年8月6～7日日本大学経済学部で開催され出展した。

### 8. 実践マップスキル研究会ほか、受託行事の実施

令和4年度の実践マップスキル研究会は中止となった。

## 9. 市販書籍の編集・発行（帝国書院委託事業）

- ・「地理統計Plus-WebGIS付き-」の国旗解説・国別資料作成
- ・「地理トレ 地理クイズ大全」発行（編集は令和3年度、令和4年4月発行）
- ・「地図帳の深読み 鉄道編」編集・制作（令和4年9月発行）
- ・「やくみつるのエキセントリック・ジャーニー」編集・制作（令和5年4月発行）

## II. 地図・地図資料の普及・啓発および地図・地理を主とした教育の振興

### 1. 地図・地図資料に関する知識の普及・啓発活動

- ・第24回鳥取県「鳥取県児童生徒地域地図発表作品展」の開催を後援した。当財団から奨励の賞状と記念品の授与を行った。（令和4年12月）
- ・第26回「多摩市身のまわりの環境地図作品展」の開催を後援した。当財団から奨励の賞状と記念品の授与を行った。（令和4年12月）
- ・「国際地理オリンピック」の開催を後援した。
- ・「特別展「地図最前線-紙の地図からデジタル マップへ-」（神奈川県立歴史博物館）の開催を後援した。（令和4年7～9月）

### 2. 地図・地図資料の普及・啓発のためのフィールド研究会およびセミナーの開催

- ・令和4年12月10日「開国と海防の史跡を訪ねて 東京湾の玄関口「久里浜」巡検」開催

### 3. インターネットによる情報提供

財団発行の各種出版物などをインターネットで提供・告知し、5件の問い合わせがあった。当ホームページには1日当たり約1900名（令和5年5月）の来訪者があった。“地図情報”でのDuckDuckGo検索順位は5月16日現在で14位。

## III. 地図資料室の運営

### 1. 地図・地図資料の収集

地図・地図資料については、寄贈図書・CD-ROM等約17点（機関誌等は除く）を受領した。

### 2. 地図・地図資料の管理・運営

当財団所蔵の地図・地図資料の分類、整理を引き続き行った。

### 3. 地図・地図資料の提供

研究会員、一般に対して地図資料の情報提供・閲覧等を行なった。

## IV. 地図・地図資料の普及・啓発および地図・地理を主とした教育関係出版物の刊行

### 1. 「地図情報」の刊行

研究機関誌「地図情報」Vol. 40 No. 1～4を編集刊行した。

- ・令和4年5月1日 通巻161号 No. 1「地図で描く「札幌」」
- ・令和4年8月1日 通巻162号 No. 2「鉄道路線図」
- ・令和4年11月1日 通巻163号 No. 3「瀬戸内海」
- ・令和5年2月1日 通巻164号 No. 4「地図へのトータルアプローチ」

### 2. 「地域情報ニュース (AiN)」の発行

月刊「地域情報ニュース」CD-ROMによる情報提供を行った。（Vol. 34 No. 1～12）  
13社14冊

3. 「ICICニュース」の発行  
ニュースレター「ICICニュース」を刊行した。（季刊 No.101～104）
4. 「国立地図学博物館」設立推進活動を継続した。

## V. 受託事業

平成21年度から帝国書院をはじめとする受託事業を拡充させている。令和4年度は以下の受託を行った（I-9.参照）。

- ・「地理統計Plus-WebGIS付き」の国旗解説・国別資料作成
- ・「地図帳の深読み 鉄道編」の編集・制作
- ・「やくみつるのエキセントリック・ジャーニー」の編集・制作
- ・「全国児童・生徒地図展ポスター」制作
- ・「教科書補正資料2023」冊子制作
- ・「定期刊行物 更新情報・新聞スクラップ原稿」作成
- ・「階」付録ポスター作成、冊子制作補助
- ・各種広報業務

## VI. 人事

令和4年6月20日に開催された定時評議員会で以下の人事が決議された。

- ・評議員：守屋智央氏 就任、新井洋行氏 退任

## VII. その他（監事監査・理事会・評議員会、委員会等）

### 1. 理事会・評議員会等の開催

- ・令和4年5月26日 監事監査
- ・令和4年6月1日 第1回理事会
- ・令和4年6月20日 定時評議員会
- ・令和4年6月20日 第2回理事会
- ・令和5年3月15日 第3回理事会

### 2. 常任理事会の開催

- ・令和4年度の常任理事会は開催せず。

### 4. 各委員会の開催状況

令和元年度は以下の委員会を開催した（○数字は回）。

#### 編集委員会

- ・令和4年4月6日①
- ・令和4年6月8日②
- ・令和4年7月6日③
- ・令和4年9月7日④
- ・令和4年10月5日⑤
- ・令和4年12月7日⑥
- ・令和5年1月11日⑦
- ・令和5年3月8日⑧

#### 行事委員会

- ・令和4年7月1日①
- ・令和4年10月7日②
- ・令和5年1月13日③

・令和5年3月24日④

事業委員会

・令和4年5月23日①

経営組織委員会

・令和5年1月23日①

※当財団の公益法人コード 略

※当財団のD-U-N-S Number（電子商取引企業識別コード）略

※当財団のインボイス番号 略

※事業報告付属明細書（明細は事業報告書内に記載）。